



校長室だより

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史

学校教育目標 「自ら学ぶ子供」

R5,6,23 No,10

地域の方々にお世話になっています

本校の玄関には、美しい花が生けてあります。また、玄関前の花壇には、花の苗が何本も植え付けられています。これは、地域の方々の善意によるものです。

他にも、毎日正門付近の落ち葉掃きをしてくださる方や毎日校庭の除草作業をしてくださる方もいらっしゃいます。こういう地域の方々の支えにより、子供たちの学習環境は保たれていることに、心より感謝いたします。



メダカと野菜や花の苗をいただきました

YKK AP株式会社様より、6月20日(火)にメダカ約50匹、23日(金)に野菜や花の苗4ケースを寄贈していただきました。

メダカは5年生の理科の学習に、野菜や花の苗は管理棟の緑のカーテンに活用させていただきました。ありがとうございました。



子供にスマホを持たせるメリット・デメリット

子供にスマホを持たせれば、いつでも連絡が取れるので、安心という方もいらっしゃるでしょう。一方で、「スマホを持つことで事件やトラブルに巻き込まれないか?」「勉強に影響は出ないのか?」など、そのデメリットが気になる方もいらっしゃるでしょう。

小学生にスマホを持たせられる際には、そのメリット・デメリットを理解しておくことが大切だと思います。

【スマホを持たせるメリット】

- 災害や事故時に緊急連絡ができる
 - ・防犯ブザーを鳴らすと保護者に緊急連絡通知が届くようにもできる。
 - ・災害時に連絡がとれやすい
- GPS機能でいつでも居場所が分かる
 - ・登下校時や習い事・遊びの行き帰りなどの際の居場所確認が容易にできる。
 - ・時間設定や指定した場所に入ったりしたときに自動で居場所を通知する機能もある。
- コミュニケーションツールとして役立つ
 - ・家族のみならず、友達と気軽にメッセージを送り合ったり遊びの約束をしたりなど、コミュニケーションツールとして便利である。
- 情報を簡単に入手できる
 - ・知りたいことを気軽に調べられ、幅広い知識を身に付けられる。
 - ・早くから自分で調べる習慣がつく。
 - ・勉強でわからないときにもすぐに調べることができる。



【スマホを持たせるデメリット】

- アプリによるスマホ中毒の危険性
 - ・ 魅力的なゲームやコンテンツに夢中になりすぎて、スマホへの依存に陥ることもある。
 - ・ 知らぬ間にアプリで課金し、数十万円が請求されてしまうこともある。
- トラブルに巻き込まれる可能性
 - ・ インターネットですぐ簡単に人と繋がれるようになり、トラブルに巻き込まれる危険性がある。
 - ・ ネットいじめやストーカー被害、誘拐などがある。
- ワンクリック詐欺やウイルスに感染する恐れがある
 - ・ インターネットでは、URL や画像をクリックしただけで高額な費用を請求される架空請求や、ウイルス感染によって個人情報が抜き取られる可能性がある。
- 無料 Wi-Fi スポットからの個人情報漏えい
 - ・ 無料でデータ通信が行える便利な Wi-Fi スポットの中にはセキュリティ設定がされていないものもあり、個人情報が抜き取られる恐れがある。
- 学力低下の恐れがある
 - ・ スマホには、常に新しいアプリが登場しているため、飽きずにいくらでも遊べるため、勉強する時間が減り、学力低下につながる。
- 視力が落ちる
 - ・ スマホから発せられるブルーライトは、視力低下や眼精疲労、睡眠障害等の悪影響がある。
 - ・ ずっと同じ姿勢で操作するため、姿勢が悪くなる。



このように、お子様にスマホを持たせられることには、メリットとデメリットがあります。デメリットからお子様を守るためには、安全にスマホを使うための家庭内でのルール決めとそのルールを守らせることがとても重要だと思います。また、スマホの利用状況などを監視・制限できる機能（ペアレンタルコントロール）もあるそうなので、お店にご相談ください。

※ペアレンタルコントロールとは、お子様などの未成年ユーザーに安全なインターネットをご利用いただくための機能のことです。

学校ホームページも是非ご覧ください。

インターネットで「八代小学校」でご検索いただくか、右のQRコードからお入りください。

